

令和元年 7 月 5 日

岡山県知事 伊原木隆太 殿

〔設置者の名称〕 学校法人小土井学園

〔代表者の役職〕 理事長 〔代表者の氏名〕 小土井 洋二

大学等における修学の支援に関する法律第 7 条第 1 項の確認に係る申請書

○申請者に関する情報

大学等の名称	学校法人小土井学園 専門学校倉敷ビューティーカレッジ
大学等の種類 (いずれかに○を付すこと)	(大学・短期大学・高等専門学校・ 専門学校)
大学等の所在地	岡山県倉敷市寿町 10-5
学長又は校長の氏名	校長 有宗 義徳
設置者の名称	学校法人小土井学園
設置者の主たる事務所の所在地	岡山県倉敷市寿町 10-5
設置者の代表者の氏名	理事長 小土井 洋二
申請書を公表する予定のホームページアドレス	http://www.kurashikibc.ac.jp/

大学等における修学の支援に関する法律（以下「大学等修学支援法」という。）第 7 条第 1 項の確認を申請します。

※ 以下の事項を必ず確認の上、すべての□にレ点（☑）を付けて下さい。

- この申請書（添付書類を含む。）の記載内容は、事実と相違ありません。
- 確認を受けた大学等は、大学等修学支援法に基づき、基準を満たす学生等を減免対象者として認定し、その授業料及び入学金を減免する義務があることを承知しています。
- 大学等が確認を取り消されたり、確認を辞退した場合も、減免対象者が卒業するまでの間、その授業料等を減免する義務があることを承知しています。
- この申請書に虚偽の記載をするなど、不正な行為をした場合には、確認を取り消されたり、交付された減免費用の返還を命じられる場合があるとともに、減免対象者が卒業するまでの間、自らが費用を負担して、その授業料等を減免する義務があることを承知しています。
- 申請する大学等及びその設置者は、大学等修学支援法第 7 条第 2 項第 3 号及び第 4 号に該当します。

○各様式の担当者名と連絡先一覧

様式番号	所属部署・担当者名	電話番号	電子メールアドレス
第1号	事務局・尾池義洋	086-424-7070	Kura-bi_@pro.odn.ne.jp
第2号の1	事務局・高見友乃	086-424-7070	Kura-bi_@pro.odn.ne.jp
第2号の2	事務局・高見友乃	086-424-7070	Kura-bi_@pro.odn.ne.jp
第2号の3	事務局・高見友乃	086-424-7070	Kura-bi_@pro.odn.ne.jp
第2号の4	事務局・高見友乃	086-424-7070	Kura-bi_@pro.odn.ne.jp

○添付書類

※ 以下の事項を必ず確認し、必要な書類の□にレ点 (☑) を付けた上で、これらの書類を添付してください。(設置者の法人類型ごとに添付する資料が異なることに注意してください。)

「(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置」関係

- 実務経験のある教員等による授業科目の一覧表《省令で定める単位数等の基準数相当分》
- 実務経験のある教員等による授業科目の授業計画書（シラバス）《省令で定める単位数等の基準数相当分》

「(2)-①学外者である理事の複数配置」関係

- 《一部の設置者のみ》大学等の設置者の理事（役員）名簿

「(2)-②外部の意見を反映することができる組織への外部人材の複数配置」関係

- 《一部の設置者のみ》大学等の教育について外部人材の意見を反映することができる組織に関する規程とその構成員の名簿

「(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表」関係

- 客観的な指標に基づく成績の分布状況を示す資料
- 実務経験のある教員等による授業科目の授業計画書（シラバス）【再掲】

その他

- 《私立学校のみ》経営要件を満たすことを示す資料
- 確認申請を行う年度において設置している学部等の一覧

(添付書類) 経営要件を満たすことを示す資料

学校名	学校法人小土井学園 専門学校倉敷ビューティーカレッジ
設置者名	理事長 小土井 洋二

I 直前3年度の決算の事業活動収支計算書における「経常収支差額」の状況

	経常収入(A)	経常支出(B)	差額(A)-(B)
申請前年度の決算	123,494,260円	111,118,737円	12,375,523円
申請2年度前の決算	116,391,169円	112,940,865円	3,450,304円
申請3年度前の決算	114,787,912円	99,032,700円	15,755,212円

II 直前の決算の貸借対照表における「運用資産-外部負債」の状況

	運用資産(C)	外部負債(D)	差額(C)-(D)
申請前年度の決算	375,270,084円	5,072,269円	370,197,815円

III 申請校の直近3年度の収容定員充足率の状況

	収容定員(E)	在学生等の数(F)	収容定員充足率 (F)/(E)
今年度(申請年度)	440人	224人	50%
前年度	440人	163人	37%
前々年度	440人	207人	47%

(IIの補足資料)「運用資産」又は「外部負債」として計上した勘定科目一覧

○「運用資産」に計上した勘定科目

勘定科目の 名称	資産の内容	申請前年度の決算に おける金額
有価証券	株式、国外公社債等	183,341,600円
現金預金	定期預金、普通預金	191,928,484円
		円

○「外部負債」に計上した勘定科目

勘定科目の 名称	負債の内容	申請前年度の決算に おける金額
未払金	教育研究経費、管理経費	5,072,269円

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	学校法人小土井学園 専門学校倉敷ビューティーカレッジ
設置者名	理事長 小土井 洋二

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
美容専門課程	美容師養成科	夜・通信	47単位	6単位以上	
		夜・通信			
		夜・通信			
		夜・通信			
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

希望者は閲覧できる。

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名 なし
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	学校法人小土井学園 専門学校倉敷ビューティーカレッジ
設置者名	理事長 小土井 洋二

1. 理事（役員）名簿の公表方法

HP http://www.kurashikibc.ac.jp/
--

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	元国会議員夫人	2019. 4. 1 ~ 2022. 3. 31	大所高所からの助言
非常勤	企業経営者	2019. 4. 1 ~ 2022. 3. 31	会社経営者からの助言
非常勤	元県議会議員夫人	2019. 4. 1 ~ 2022. 3. 31	大所高所からの助言
非常勤	会社員・事務長 (前銀行勤務)	2019. 4. 1 ~ 2022. 3. 31	企業経営上の助言
(備考)			

様式第 2 号の 3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	学校法人小土井学園 専門学校倉敷ビューティーカレッジ
設置者名	理事長 小土井 洋二

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画(シラバス)を作成し、公表していること。	
(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)	
共通フォーマット作成→教員会議(審議)→学生に配付	
公表時期: 4月1日	
授業計画書の公表方法	HP http://www.kurashikibc.ac.jp/
2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。	
(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)	
定期試験 60点以上、出席率 9割以上を認定している。	
各授業課目の成績評価は、各期末に行う試験、実習の成果、履修状況等を総合的に勘案し、学年末に実施する。出席時間数の合計が卒業までに、1800時間未満で、それぞれの課目について標準時間数が80%に達しない者は、その課目について評価を受けることができない。	

<p>3. 成績評価において、G P A等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p> <p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>各授業課目の平均値、100点満点で評価</p>	
<p>客観的な指標の 算出方法の公表方法</p>	<p>HP http://www.kurashikibc.ac.jp/</p>
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p> <p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>学生全員に配付している「学生便覧の履修要領6. 卒業認定の要件(1)」の基準に達した者に卒業証書を授与する。なお、成績にかかる基準(各教科科目60点)を満たさない者に対しては、基準を満たすよう補習授業を受講させる。その後、卒業認定会議を開催し審議・決定する。</p>	
<p>卒業の認定に関する 方針の公表方法</p>	<p>HP http://www.kurashikibc.ac.jp/</p>

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	学校法人小土井学園 専門学校倉敷ビューティーカレッジ
設置者名	理事長 小土井 洋二

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	H P http://www.kurashikibc.ac.jp/
収支計算書又は損益計算書	H P http://www.kurashikibc.ac.jp/
財産目録	H P http://www.kurashikibc.ac.jp/
事業報告書	H P http://www.kurashikibc.ac.jp/
監事による監査報告（書）	H P http://www.kurashikibc.ac.jp/

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
衛生		美容専門課程	美容師養成科(単位制)	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	2,010時間/67単位 単位時間/単位	630時間 /21単位	単位時間 /単位	1,380時間 /46単位	単位時間 /単位	単位時間 /単位
		67単位時間/単位					
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
160人		47人	0人	6人	10人	16人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 対面式授業。年間の時間割にそって実施。必要時間数+1割の時間数を確保している。
成績評価の基準・方法
（概要） 学年末評価は、「優・良・可・不可」で表示し、その区分は、優…100点～90点、良…89点～70点、可…69点～60点、不可…59点以下。学年末試験以外の試験は、100点法の素点評価。
卒業・進級の認定基準
（概要） 進級基準：各教科課目ともに第一学年の評価が「可」以上であること。第一学年の履修時間が900時間以上であること。 卒業認定基準：各教科課目とも第二学年の評価が「可」以上であること。全学年の合計履修時間が1800時間以上であること。
学修支援等
（概要） 成績不振の課目及び正当な事由により出席時間数が標準時間数の80%に達していない課目について補習を行う。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
21人 (100%)	0人 (0%)	19人 (90%)	2人 (10%)
(主な就職、業界等) 美容室、まつげエクステサロン			
(就職指導内容) 定期開催する学内就職ガイダンス及び個別相談			
(主な学修成果（資格・検定等）) 美容師国家資格 85%合格)			
(備考) (任意記載事項)			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
44人	5人	11%
(中途退学の主な理由) 進路変更		
(中退防止・中退者支援のための取組) 個別カウンセリング		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	実験実習費	備考 (任意記載事項)
美容師養成科	120,000 円	360,000 円	240,000 円	施設設備整備費 140,000 円
	円	円	円	
	円	円	円	
	円	円	円	
修学支援 (任意記載事項)				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) http://www.kurashikibc.ac.jp/		
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制) 学校関係者評価委員は5名。評価項目は、教育目標、学校運営、教育活動、学習成果、学生支援、教育環境、学生募集、財務状況、法令遵守、地域社会貢献、学校自己評価結果。学校関係者評価委員会の結果をHPで公表し翌年度の教育目標立案に生かす。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
会社経営者	無期	企業
町内会代表者	無期	地域
関係業界代表者	無期	関係団体
関係企業代表者	無期	関係団体
学校関係者評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) http://www.kurashikibc.ac.jp/		
第三者による学校評価 (任意記載事項)		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) http://www.kurashikibc.ac.jp/
--